


 会計監査
大西 慶太
 (航空連合)

 会計監査
高橋 康平
 (全電線)

 会計監査
村松 祐
 (全国ガス)

 執行委員
アゼーヴル 洋
 (航空連合)

 執行委員
石井 浩巳
 (国公総連)

 執行委員
上地 敏彦
 (全電線)

 執行委員
植野 卓
 (労済労連千葉)

 執行委員
岡里 忠
 (全自交)

 執行委員
岡田 麻美
 (JAM東京千葉)

 執行委員
加瀬 豊
 (情報労連)

 執行委員
斉藤 雅洋
 (全国ガス)

 執行委員
櫻井 伸行
 (千教組)

 執行委員
鈴木 秀樹
 (電力総連)

 執行委員
高橋 大介
 (県私鉄)

 執行委員
田口 力
 (交通労連)

 執行委員
田嶋 邦夫
 (自治労)

 執行委員
田中 貴幸
 (基幹労連)

 執行委員
津崎 暁洋
 (フード連合)

 執行委員
戸畑 涼太
 (自動車総連)

 執行委員
中嶋 誠
 (J P 労組)

 執行委員
中曾根 賢次
 (J R 総連)

 執行委員
野田 泰造
 (電機連合)

 執行委員
坊野 正武
 (U A センセン)

 執行委員
森下 聡
 (政労連)

 執行委員
山口 昌宏
 (J E C 連合)

 執行委員
吉井 浩晃
 (全労金千葉)

 女性代表執行委員
加藤 順子
 (千教組)

 女性代表執行委員
中西 由紀恵
 (フード連合)

 女性代表執行委員
長谷川 麻奈美
 (J P 労組)

 女性代表執行委員
松崎 菜津美
 (電力総連)

 女性代表執行委員
三橋 沙織
 (U A センセン)

 オブザーバー
鈴木 友則
 (全建総連)

 オブザーバー
鈴木 満雄
 (東京一般)


第18回定期大会 小谷会長挨拶 (要旨) (2021.10.22)

常日頃より連合千葉の諸活動に対する皆さまのご理解・ご協力に厚く御礼を申し上げます。

本大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、連合千葉結成以降初めてのWEB併用開催であり、投票行為等従来と違った対応があることを、会場・WEB参加の代議員双方のご協力とご理解をお願いいたします。

連合千葉第16期体制の2年間を振り返りながら、連合千葉として、労働組合として取り組むべき課題といった点を述べさせていただきます。

今期を振り返れば、新型コロナに振り回された2年間でありました。現状は、第5波といわれる波が過ぎ去り、多少落ち着いた感がありますが、新型コロナにより、経済・社会、そして我々働く人や連合運動・組合活動も大きな影響を受けました。

働く者の立場から見れば、人流抑制による直接的に影響を受けた飲食業や観光業、交通関係産業等をはじめ、間接的な影響を含め多くの産業・企業の働く人が影響を受け、解雇や雇止め、自宅待機等々、収入の減少、あるいは収入がなくなるといった生活費もままならない人が多く発生するなど、未だにその影響が残っているところであり、とりわけ、パート・アルバイト・派遣社員といった、不安定な雇用形態で働いている人、働く人の中でも弱い立場の人達に強く影響がでたと言わざるを得ません。

今回のコロナ禍で明らかとなった不安定な雇用に対して、守るや救うといった社会的なシステムとして構築していく必要があると考えます。同時に雇用を守るといった観点からは、集団的労使関係の構築、すなわち労働組合の組織化が必要であり、そのことに対する社会的な理解活動と組合作りへの手助けが、我々連合に課せられた責務であると感じています。

一方で、コロナ禍においては、医療・介護に従事する人、生活品をはじめとする販売員や物流関係者など、生活インフラを支える多くの人達は、感染拡大が続く中においても感染の恐怖・不安と闘いながら、懸命に私たちの生活を支えてくれました。改めて敬意と感謝を申し上げます。こうしたエッセンシャルワーカーといわれる人たちの処遇は、働き方に比して相対的に低水準といわれています。そのため離職する人も後を絶たないとの指摘もされているところであり、その苦労に見合った処遇の引き上げは大きな課題と認識するところです。こうした点に関しても、連合としての役割を發揮していかなければならないと感じています。

新型コロナに関連する連合運動についても触れておきたいと思えます。前半年度から後半年度にかけては、構成組織とともにWEB環境の整備を行い、会議のWEB開催をはじめ、決起集会やメーデーでは、各地協と中継によるWEB開催といった、工夫を凝らしながら、開催の趣旨を担保すべく取り組んできたところです。

構成組織や組合員個人々のWEB環境の整備が進んだことによって、組合活動への参加方法のバリエーションが広がったところであり、今後活かせるものと受け止めています。一方で、注意しておかなければならないことは、効率化や利便性のみで、組合活動の本旨をないがしろにするような選択をしてはならないということです。基本は、それぞれの取り組みの目的と照らし合わせて、参加方法等の選択をしていくことであり、このことは構成組織との共通の認識として持つておきたいと思えます。

次に政治についてです。昨年9月に安倍総理が辞任し、菅新内閣が発足しましたが、わずか1年で岸田内閣へ移行し、今月の14日に解散、19日に衆議院選の公示がなされ、今、その真ただ中にあります。

今回の衆議院選挙は、岸田新内閣の詳細が明らかにならないままの選挙であるがゆえに、何が真の争点となるのか不明な点が多いのも事実です。ただ、これまでの安倍政権時代からの「森・加計・さくら」をはじめとする、いわゆる「政治と金」の問題は、未だ国民に対して説明責任を果たしていないわけであり、都合の悪いことに蓋をするような政治、国民不在の政治、民主主義をないがしろにする政治、隠蔽・改ざん・忖度の政治、加えて、コロナ対応のワクチン接種の対応のまずさ、自治体任せの対応といった政策等々、こうした政治に終わりを告げなければなりません。

我々連合千葉として、構成組織・地域協議会と一丸となって、候補者の周知、投票棄権防止の取り組みをはじめ、推薦候補者の必勝に向けたあらゆる取り組みをしていくことを改めて確認し合いたいと思えます。

最後に、本日の議案に対する積極的な参画、そして引き続き各構成組織、地域協議会の連合千葉へのご支援・ご協力をお願いし、挨拶とさせていただきます。



連合千葉第18回定期大会を開催

安心社会へ 新たなチャレンジ ～すべての働く仲間とともに「必ずそばにいる存在」へ～



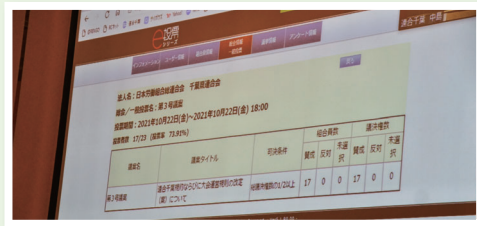
連合千葉は、10月22日(金)「京成ホテルミラマーレ」において、第18回定期大会を開催しました。

今年の定期大会は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、来賓・傍聴者の参加はご遠慮いただき、代議員のWeb参加も併用し、採決も初めて、電子投票システムを使って行うなど、従来にない形態での大会開催となりました。

大会議長には、自治労の伊勢和枝代議員、電機連合の川添志浩代議員を選出し、第25回地方委員会(2020年10月27日開催)以降の活動報告と、向こう2年間(2022~2023年度)の運動方針など、全ての議案が満場一致で承認され、連合千葉第17期の活動がスタートをきりました。



川添志浩代議員・伊勢和枝代議員



電子投票システム



小谷会長挨拶



特別報告 山崎委員長



がんばろう三唱

連合千葉第18回定期大会をもちまして、以下の役員のみなさまが退任されました。在任中のご尽力に感謝申し上げます。

会 長	小谷 裕 (基幹労連)	副 会 長	渡辺 昌彦 (JP労組)・太田 徳彦 (JAM東京千葉)
副事務局長	小山 良成 (自治労)	会 計 監 査	一谷 賢治 (航空連合)・伊藤 憲一 (運輸労連)
執 行 委 員	伊藤 真太郎 (千教組)・近藤 敏正 (基幹労連)・佐藤 勇 (全国ガス)・下村 悟史 (JR総連)		
	白土師 孝 (運輸労連)・菅沼 敦志 (労済労連千葉)・高野 智英 (JEC連合)		
	高橋 智明 (自治労)・奈良岡 恒保 (JP労組)・吉田 裕矢 (サービス連合)		
	小澤 恵利菜 (電力総連)・齊藤 久美子 (JP労組)・沼田 蘭美 (運輸労連)		



永富会長就任挨拶

連合千葉が推進する運動への参画に感謝申し上げます。

役員体制を含め、連合千葉第17期の運動方針を確認いただきました。

新型コロナウイルス感染症が国内で初めて発症が確認されてから約2年が経ちましたが、厳しい雇用環境に置かれている構成組織も多く存在します。また、社会全体をみれば、経済的に不安定な方々への支援が必要な状況にあります。このような中、連合は何ができるのか、連合の役割は何か、という事について、あらためて認識を共有し、一体感をもって取り組まなければなりません。そのためには、組合員のみならず、社会からも共感が得られる運動が求められます。また、連合の強みである組織力を低下させないためにも、労働運動の原点である対話による運動の推進は堅持しつつも、コロナ禍で経験した、あらたな運動形式も取り入れるなど、効果的な視点での検討が必要です。

私たちを取り巻く環境は、産業構造の変化など、大きな変革期にあります。誰もが安心して働き暮らしていける社会像を描き、社会の変化に対応していく、そのような運動の推進に取り組む所存です。

構成組織・地域協議会との強固な連携のもと、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、引き続きのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。会長就任のあいさつとさせていただきます。ともに頑張りましょう。



永富会長就任あいさつ

第17期 連合千葉役員 (敬称略)

 会 長 永富 博之 (電力総連)	 副会長 青木 準治 (JAM東京千葉)	 副会長 板倉 淳吾 (自動車総連)	 副会長 伊藤 成司 (自治労)	 副会長 川又 和弘 (情報労連)	 副会長 佐藤 孝二 (県私鉄)
 副会長 佐藤 喜保 (千教組)	 副会長 杉澤 明人 (JP労組)	 副会長 出口 直哉 (電機連合)	 副会長 新山 斉 (UAゼンセン)	 副会長 平野 盛士 (基幹労連)	 副会長 宮内 利明 (フード連合)
 副会長 山崎 英世 (電力総連)	 事務局長 中島 正敏 (電機連合)	 副事務局長 川田 和広 (基幹労連)	 副事務局長 高柳 彰 (UAゼンセン)	 副事務局長 横田 義之 (自治労)	 部長 滝本 明良 (連合千葉)